

本サービスにおける注意事項

・当サービスは独自の設計基準により最適なデザインをご提供いたします。アッセイの成功率を高めることができますが、あくまでコンピューター上の解析のため、実際にアッセイがうまくいかどうかにつきましては、保証できかねます。

・デザイン後の合成は当社にお申し込みください。

・ご希望のターゲット領域が特殊な配列状況を有している場合（例：繰り返し配列、GC リッチ、AT リッチ領域、2 次構造領域など）は、当社基準を全て満たすデザインを得られない場合がございます。その場合は、できる限り基準に近いものをご提示させていただきます。当社基準を全て満たすデザインが得られなかった場合も、料金が発生いたしますことを予めご了承ください。

・本サービスで実施するデザイン方法につきまして、必ずホームページにて予めご確認ください。お客様ご自身の基準を設けられたい場合や特別なご要望がございます際は、ご依頼時に必ずご提示ください。設計途中および設計後のご要望の変更および追加につきましてはお受けできかねますことを予めご了承ください。

デザイン方法

<http://ngri.co.jp/wp/wp-content/uploads/2015/01/32aa79d3de7d97a76dd2f6f23f1374d2.pdf>

Hypercool primer&probe デザイン方法

<http://ngri.co.jp/wp/wp-content/uploads/2015/01/eb3607d6c1eb4174f10bb3bde67844fe.pdf>

Hypercool primer&probe Tm 計算シート

<http://ngri.co.jp/wp/wp-content/uploads/2014/12/06e166cb9a030c9a9f6a1a33b3d702af.xls>

・お客様御自身による配列の確認はアクセス番号の誤記やデータファイルの取り違え等によるトラブルを未然に防ぐためをお願いしております。お手数かとは存じますが、ご協力いただけますようお願い申し上げます。確認済みのご連絡をいただきました商品につきましては、万一デザイン上の不備等が見つかりましても弊社では責任を負いかねます。

・誠に勝手ながらオリゴ DNA がお客様のお手元へ届けられる際に同封される添付文書には、当該製品の基本性状以外は示されておりません。E-メールでお送りするデザインに関するデータには PCR 条件の検討に必要な Tm やアンプリコンサイズ等が記載されておりますので、予め保存していただきたくお願い申し上げます。

・オリゴ名は「生物種 遺伝子略称 Genbank Accession」にプライマーであれば F および R を、加水分解プローブであれば TP、Hybprobe であれば Flu および LC を付記して明記いたします。ご希望のオリゴ名がございます際は、お申し付けください。